(第1面)

### 産業廃棄物処理計画書

令和 6 年 6 月 26 日

佐賀県知事 山口祥義 殿

提出者

住 所 佐賀県杵島郡白石町大字遠江303-13

氏 名 富士建設株式会社

代表取締役 溝口 隆治

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0952-84-2217

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場	; (	カ	名	称	富士建設株式会社
事	業	場	の	所	在	地	佐賀県杵島郡白石町大字遠江303-13
計		画		期		間	令和6年4月1日~令和7年3月31日
当該	亥事	業場	にお	3717	て現り	に行	っている事業に関する事項
	1	事	業	の	種	類	D06 総合建設業
	2	事	業	の	規	模	¥1,500,000,000円
	3	従	3	Ě	員	数	47名
					の- ) エ		別紙のとおり

(日本工業規格 A列4番)

産業	<b>   廃棄物の処理に係る管</b>	理体制に関する事項									
	(管理体制図)										
	別紙のとおり										
		万水大∨	クとおり								
産業	       廃棄物の排出の抑制に										
/=-/)		【前年度(令和5年度)実									
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり								
		排出量	別紙のとおり t	t							
	①現状	(これまでに実施した取)	組)								
		<b>ルキリフ ナ</b> ュ 1									
		特になし									
		【目標】	Tillet on 1 to 10								
		産業廃棄物の種類   排出量	別紙のとおり								
	②計画	(今後実施する予定の取)	l	t							
	❷ 前 圆										
		特になし									
産業	    廃棄物の分別に関する	<b>L</b> 事項									
		(分別している産業廃棄	物の種類及び分別に関する	5取組)							
	①現状	特になし									
		141- 20 3									
		(今後分別する予定の産	業廃棄物の種類及び分別は	に関する取組)							
	②計画	特になし									

自ら	っ行う産業廃棄物の再生	三利用に関する事項							
		【前年度(令和5年度)実	績】						
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり						
	した日介で	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	t					
	①現状	(これまでに実施した取組	且)						
		特になし							
		【目標】							
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり						
	0.11	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり t						
	②計画	(今後実施する予定の取組							
		特になし							
自ら	っ行う産業廃棄物の中間	処理に関する事項							
		【前年度(令和5年度)実績】							
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり						
		自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量	別紙のとおり t						
	①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙のとおり t						
		(これまでに実施した取組	且)						
		4+) - 2 \ 1							
		特になし							
		【目標】							
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり						
		自ら熱回収を行う 産業廃乗物の量	別紙のとおり t						
	②計画	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙のとおり t						
		(今後実施する予定の取組	且)						
		d+1-2.							
		特になし							

自ら	行う産業廃棄物の埋立	で処分又は海洋投入処分に関 でである。	する事項	
		【前年度(令和5年度)実	漬】	
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	
		(これまでに実施した取組		
		特になし		
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	
		(今後実施する予定の取組		
		特になし		
産業	廃棄物の処理の委託に	関する事項		
		【前年度(令和5年度)実	漬】	
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
		全処理委託量	別紙のとおり t	
		優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	
	①現状	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙のとおり t	
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙のとおり t	
		(これまでに実施した取組		
		特になし		

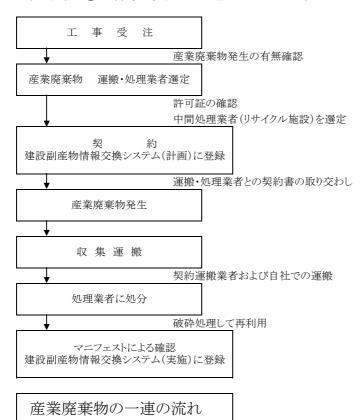
# (第5面)

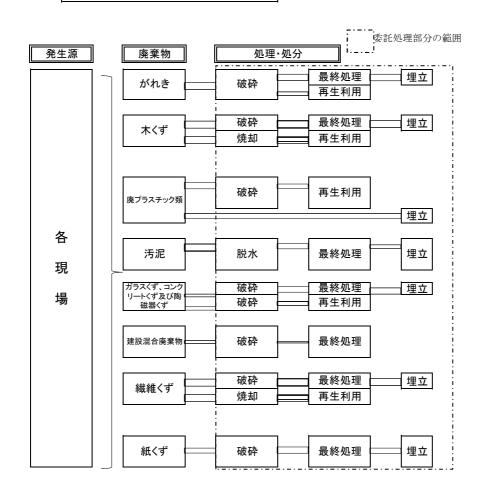
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり t	
	優良認定処理業者への 処理 委託 量	別紙のとおり t	
	再生利用業者への 処理委託量	別紙のとおり t	
②計画	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙のとおり t	
	(今後実施する予定の取	組)	
	特になし		
※事務処理欄			

#### 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの 一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
  - 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
  - 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
  - 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
  - 7 ※欄は記入しないこと。

# (別紙) ④産業廃棄物の一連の処理の工程



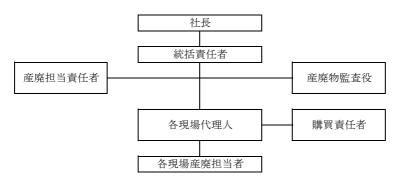


# 産業廃棄物の処理にかかる管理体制

# (1) 責任者及び管理組織図

職名•氏名	役 割
統括責任者 工事部長	産業廃棄物処理に関する統括
廃棄物担当責任者	年度計画書・年度処理計画書の作成提出
工事部	社員に対する教育の計画実施
	マニフェスト・契約書の保存管理
廃棄物監査役	現場及び社内の管理状況の検査指導
工事部次長	
購買責任者	産業廃棄物運搬・処分業者の決定
工事部係長	
各現場産廃責任者	現場産業廃棄物処理の計画
各現場代理人	運搬・処分業者の選定
	再生資源利用計画(計画書)
	契約書の取り交わし
	マニフェストの発行確認
	運搬・処分の現地での確認(写真)
	契約書の締結(契約書への押印)
	再生資源利用実施書の作成
	建設副産物情報交換システムに登録

### 組織図



#### **様式第二号の八**(第八条の四の五関係別紙)

(第2面)

# 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度(令和5年度)多	<b></b> 毛績】									
①現状	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0800 木くず	0200 汚泥	0600   廃プラス   チック類	1300 ガラスくず、コン クリートくず及び陶磁器 くず	2000建設混合廃棄物 (混合安定型・繊維くず)	2400 (がれき類石綿含有産業廃棄 物)	0700 紙くず	900 繊維くず	1200 金属くず
	排 出 量	2144.002 t	418.460 t	19.030 t	26.495 t	6.600 t	14.768 t	8.880 t	0.150 t	0.036 t	22.889 t
	【目標】										
②計画	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0800 木くず	0200 汚泥	0600 廃プラスチック類	1300 ガラスくず、コン クリートくず及び陶磁器 くず	2000建設混合廃棄物 (混合安定型・繊維くず)	2400 (がれき類石綿含有産業廃棄 物)	0700 紙くず	900 繊維くず	1200 金属くず
	排 出 量	2200.000 t	450.000 t	25.000 t	30.000 t	7.000 t	15.000 t	9.000 t	1.000 t	1.000 t	25.000 t

### (第3面)

#### 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度(令和5年度)実	【前年度(令和5年度)実績】											
①現状	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0800 木くず	0200 汚泥	0600 廃プラスチック類	1300 ガラスくず、コン クリートくず及び陶磁器 くず	2000建設混合廃棄物 (混合安定型・繊維くず)	2400 (がれき類石綿含有産業廃棄 物)	0700 紙くず	900 繊維くず	1200 金属くず		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t		
	【目標】												
②計画	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0800 木くず	0200 汚泥	0600 廃プラスチック類	1300 カラスくす、コンクリートくず及び陶磁器	2000建設混合廃棄物 (混合安定型・繊維くず)	2400 (がれき類石綿含有産業廃棄 物)	0700 紙くず	900 繊維くず	1200 金属くず		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t		

#### 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度(令和5年度)実	<b></b> 毛績】									
①現状	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0800 木くず	0200 汚泥	0600 廃プラスチック類	1300 ガラスくす、コン クリートくず及び陶磁器 くず	2000建設混合廃棄物 (混合安定型・繊維くず)	2400 (がれき類石綿含有産業廃棄 物)	0700 紙くず	900 繊維くず	1200 金属くず
	自ら熱回収を行った 産業廃乗物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
	【目標】										
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0800 木くず	0200 汚泥	0600 廃プラスチック類	1300 ガラスくす、コン クリートくず及び陶磁器 くず	2000建設混合廃棄物 (混合安定型・繊維くず)	2400 (がれき類石綿含有産業廃棄 物)	0700 紙くず	900 繊維くず	1200 金属くず
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t

#### **様式第二号の八**(第八条の四の五関係別紙)

(第4・5面)

### 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

	E 未完未协い在立た方人10		7 0 7 %								
	【前年度(令和5年度)多	毛績】 	ı		ı	11300 ガラスくオ コン	T	1	T		1
O //	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0800 木くず	0200 汚泥	0600 廃プラスチック類	1300 ガラスくず、コン クリートくず及び陶磁器 くず	2000建設混合廃棄物 (混合安定型・繊維くず)	2400 (がれき類石綿含有産業廃棄 物)	0700 紙くず	900 繊維くず	1200 金属く
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.00
	【目標】										
Ē	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0800 木くず	0200 汚泥	0600 廃プラスチック類	1300 ガラスくす、コン クリートくず及び陶磁器 くず	2000建設混合廃棄物 (混合安定型・繊維くず)	2400 (がれき類石綿含有産業廃棄 物)	0700 紙くず	900 繊維くず	1200 金属く
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.00
業廃棄物	の処理の委託に関する事	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-			•		•		•	
	【前年度(令和5年度)多	<b></b> [積]									
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0800 木くず	0200 汚泥	0600 廃プラスチック類	1300 ガラスくす、コンクリートくず及び陶磁器	2000建設混合廃棄物 (混合安定型・繊維くず)	2400 (がれき類石綿含有産業廃棄 物)	0700 紙くず	900 繊維くず	1200 金属く
	全処理委託量	2,144.002 t	418.460 t	19.030 t	26.495 t	6.600 t	14.768 t	8.880 t	0.150 t	0.036 t	22.88
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	135.272 t	23.670 t	11.000 t	19.180 t	0.000 t	7.878 t	8.880 t	0.000 t	0.000 t	0.33
①現状	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2,144.002 t	416.755 t	0.000 t	17.780 t	0.000 t	7.878 t	0.000 t	0.150 t	0.036 t	22.88
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000
	【目標】									•	
	産業廃棄物の種類	1500 がれき類	0800 木くず	0200 汚泥	0600 廃プラスチック類	1300 カラスくす、コン クリートくず及び陶磁器 くず	2000建設混合廃棄物 (混合安定型・繊維くず)	2400 (がれき類石綿含有産業廃棄 物)	0700 紙くず	900 繊維くず	1200 金属く
	全処理委託量	2,200.000 t	450.000 t	25.000 t	30.000 t	1.000 t	10.000 t	9.000 t	1.000 t	1.000 t	25.000
	優良認定処理業者への 処理 委託 量	150.000 t	25.000 t	0.000 t	20.000 t	0.000 t	7.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.00
②計画	再生利用業者への 処 理 委 託 量	2,200.000 t	450.000 t	25.000 t	20.000 t	1.000 t	10.000 t	9.000 t	1.000 t	1.000 t	25.00
	認定熱回収業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.00
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.000 t	0.00